



平成27年4月29日(水)

第29回川の手荒川まつりに出店しました

五月晴れのこの日、南千住野球場において川の手荒川まつりが開催されました。開会に先立ち、午前9時半から北豊島高校バトントワラーを先頭に、地域の様々な少年団の皆さんが、第一中学校から会場までの沿道をパレードして花を添えました。10時から開会式が行われ、西川区長が「区の人口が21万人に達し、少子高齢化が進む中、荒川区に住みたい人が増えているのは喜ばしく、活気あるまちにしたい。」と挨拶されました。開会後、ステージでは子供たちのアトラクションが繰り広げられ、会場では荒川区の友好都市のふるさと市や区の名産品、商業祭模擬店など数多くの出店があ

り、行列ができるほどの賑わいでした。

シルバー人材センターのコーナーにも沢山の方が

訪れ、広報委員・事務局職員の皆さんもPRグッズの配布に汗だくで対応していました。このような広報活動を地道に続けることは極めて大切であり、これによって受注が増え、会員の皆様の笑顔が広がれば幸いですと感じました。



平成27年5月13日(水)

史跡めぐりとボランティア活動

懸念された季節外れの台風6号が去った青空のもと、南千住の「史跡めぐりとボランティア活動」が実施されました。風薫る5月の緑の中、ガイド役の松原広報委員の案内でスタート。ライフ南千住店の敷地に残るレンガ塀は、日本羊毛工業の発展に尽力した井上省三を初代所長として開業した日本初の製絨所(せいじゅうしょ)の跡で、南千住6丁目一帯がその敷地であったとして説明がありました。その後、ボランティア活動として、南千住野球場の周りの落ち葉やゴミを取り除いたのち、地元でお天王様と親しまれている素盞雄神社へ向い

ました。瑞光の由来や古塚が変化し小塚になり小塚原と呼ばれるようになったこと、境内の岩山が江戸時代盛んだった富士講の富士塚だったことを知るなど、郷土史の知識を深める上で大きな収穫となりました。その他、松尾芭蕉の碑を見学するなど、参加者の方々にも実りの多い日と好評でした。最後は荒川ふるさと文化館前で参加者全員の記念写真を撮り、各自館内を見学後自由解散。史跡めぐりは無事終了致しました。



今月の1日サロン

開催日 6月30日(火)と7月1日(水)

会場 センター2階

新人職員のご紹介

この5月から新たな事務局職員として加藤清人(かとう きよひと) 31歳が加わりました。よろしくご指導・ご支援をお願いいたします。



会員さんインタビュー

加藤正子さん 78歳(町屋在住)

今回は、心も身体もお元気な加藤さんに、自分磨きについて沢山のお話を伺いました。

「65歳からの人生は余生ではなく、これからが本番と考える時、頭脳能力・身体能力の向上のためジムに通い始めて6年余りになりました。若い方とダンス・エアロビクスなど音楽を楽しみながら良い汗をかいて、気分も爽快になります。

若さとは、人生のひと時を言うのではなく、心の状態を言い、体を錆びさせないように自分磨きに励んで、年齢に負けずに若々しく年を重ねて生きたいと願っています。」



理事会だより

平成27年度第2回定例理事会(5月20日開催)

平成26年度事業報告と決算報告が承認され、第5回定時総会の招集及び附議する議案が決定されました。

また、今月は、新たに33名の入会が承認されました。平成27年4月分事業実績は、前年度同月と比較して、約186万円の増加であったという報告がありました。

中長期計画の策定について

センターの将来を展望した目標を掲げ、継続的、計画的、発展的な取組を、「中長期計画」としてまとめました。

概要版は会員の皆様に送付しましたが、詳細は中長期計画書本文(42頁)を、センターでご覧いただくことができます。

合同委員会だより (4月28日開催)

総務事業、広報、安全管理の三つの合同委員会が初めて開催され、全ての委員会が同じ方向を目指して活動すべく、事業の調整を行いました。女性会員拡大、立ち寄り図書コーナーの開設、会員・就業の拡大に向けた強化月間など、様々な取組を始めてまいります。



清掃活動(5月15日)

職員が、センター周辺の清掃活動を行いました。今後も継続して、活動をしていく予定です!!



安全管理委員会からのお知らせ

熱中症に注意する季節となりました!!

暑さや喉の渇きを感じなくても、また屋外・屋内に関係なく、水分をこまめに補給することで熱中症は予防できます。十分な睡眠や栄養のある食事をとるとともに、少しでも身体に異変を感じたら、無理せず休息を取ることが大切です。



編集会員コラム

祭礼に欠かせないのが神輿(みこし)です。身に降りかかる悪しきこと諸々を、荒々しい程の強い力で祓い清める神様。勇壮な掛け声と、力強く左右に揺さぶることで神様が神威を発揮してくれる。皆様も近くに神輿が来たら、健康・災難避け等を祈願致しましょう。T

